

介護資格の取得費用を助成します

介護サービス事業所における職員の確保や、すでに就労している方の資質向上と職場定着を図るため、資格取得に係る費用の一部を助成します。

本年度は新型コロナウイルスや季節性ウイルス感染予防の観点から、市開催の介護職員初任者研修を中止したため、**専門学校などで受講する初任者研修の定員数を増やしました。**

▶申請受付 研修開始前まで ※研修開始後の申請は助成の対象となりません。

▶対象となる研修・定員数

- ・介護職員初任者研修 30人
- ・介護福祉士実務者研修 5人

▶対象者 市内に住所を有する方で、次の①～③のいずれかに該当する方

- ①一般求職者（ハローワークに求職登録している方）
- ②介護分野に就職を希望する高等学校などの生徒（2、3年生）、大学生など
- ③市内の介護サービス事業所に就業している介護職従事者

▶助成金額

研修に係る費用（受講料・教材費）

- ・介護職員初任者研修 上限 60,000円
- ・介護福祉士実務者研修 上限 100,000円

▶助成要件

- ・3年3月31日までに研修を修了し、市へ修了報告をする必要があります。
- ・申請される方が一般求職者の場合、3年4月1日までに市内の介護サービス事業所に就業する必要があります。

※申請に必要な書類など、詳しくは市ホームページをご覧ください。



☎保健福祉部 高齢福祉課 ☎82-1115

「隣（りんりん）サポーター」養成 ～地域の支え合い活動応援講座を開催します！～

地域の支え合いの仕組みづくりの一つとして、住民相互の助け合いで生活援助を行う隣サポーターが活躍しています。隣サポーターは、介護の専門職以外の新たな担い手として、高齢者が日常生活で抱えるちょっとした困りごとを手助けし、住み慣れた地域で元気に暮らすためのお手伝いをします。

自分の生きがいづくりをしている方や自分の力を何かに役立てたい方は、「困ったときはお互いさま」と言い合える地域を目指して、あなたの力を活かしてみませんか？

日数	開催日時	内容
1日目	9月16日（水） 午前10時～午後4時	①介護保険制度と総合事業 ②支援活動時に注意すべきこと、安全管理の方法 ③緊急時の対応 ④訪問時の接遇マナーと守秘義務
2日目	9月30日（水） 午前9時20分～午後4時	⑤高齢者の心身の特徴 ⑥認知症の理解 ⑦信頼関係を築くコミュニケーション

▶対象者

市内在住で高齢者の生活支援に興味のある方、介護予防について勉強したい方で、2日間参加できる方

▶開催場所 市役所 1階 多目的ホール

▶定員 10人

▶申込方法 9月11日（金）までに高齢福祉課へお申し込みください。

☎保健福祉部 高齢福祉課 ☎82-1115



65歳からの健康づくりは、 「フレイル予防」③

復習

■フレイルってなに？

フレイルは病気ではないけれど、年齢とともに心身の活力が低下し、介護が必要になりやすい状態のことをいいます。

閉じこもり、うつや記憶力の低下、筋力や活動量の低下などが影響しあって悪化していきます。

■防ごう！
オーラルフレイル

お口の健康は全身の健康ととても強く関係しています。

「最近むせやすくなった」「おしゃべりする機会が減った」「入れ歯が合わない」「ちょっとしたお口のトラブルが、フレイルのきっかけになることも少なくありません。」

■まずは確認！

□半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか？

□お茶や汁物でもせることがありますか？

□口の渇きが気になりますか？

3つの項目のうち2つ以上チェックが付く方は、お口のケアや食べる姿勢の見直し、食べ方の工夫が必要かもしれません。

「フレイル予防」についてもっと知りたい！取り組みたい！そんなあなたへ！

介護老人保健施設「桜美苑」（福島県地域リハビリテーション相談センター※）『さくら咲くカフェ』のお知らせ

- ▷ テーマ 田村市の健康はお口から～食べる楽しみいつまでも～
- ▷ 日時 9月13日（日）午前10時～正午【申込不要】
- ▷ 場所・問い合わせ 「桜美苑」船引町船引字馬場41-2 ☎81-1551
- ▷ その他 上履き持参、検温・マスクの着用などの感染症予防にご協力ください。新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、中止となる場合があります。

※福島県地域リハビリテーション相談センター：

高齢者や障がい者が住み慣れた地域で生涯にわたって生き生きとした生活を送ることができるよう、地域住民や施設、行政機関に対する相談支援・現地支援を行います。健康やリハビリ、介護などのお困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。



「フレイルが心配だ」「具体的に対策を知りたい」という方は、高齢福祉課へご連絡ください。今の状況をお聞きしてどのような対策が必要かをご提案し、元気になる応援をします。詳しい内容は、ホームページをご覧ください。

問・保健福祉部 高齢福祉課
☎82-1115

